**第２回「令和7年度 雇用促進に資する新サービス等開発支援業務」に
係る大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会　議事要旨**

**１．日時及び場所**

日時：令和７年５月16日（金曜日）13：00～16：30

場所：エル・おおさか本館11階　セミナールーム

**２．審査方法**

審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、大阪府にて企画提案公募参加資格の確認を行った。

選定委員会では、資格適合者について書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、3名の選定委員が提案内容について採点した。各委員の採点結果に基づき選定委員が合議を行い、最終評価点を決定し、最終評価点が採択の基準となる60点を上回る提案者を最優秀提案者として選定した。

**３．議事概要**

**①審査方法等の確認**

≪提案状況≫

○提案事業者　全4者(受付順)

デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社

株式会社eiicon

QOL・アソウ・中央会・労働協会共同企業体

（代表構成員：株式会社クオリティ・オブ・ライフ、構成員：株式会社アソウ・ヒューマニーセンター、大阪府中小企業団体中央会、一般財団法人大阪労働協会）

Plug and Play Japan株式会社

≪審査方法の確認≫

○書類審査

・企画提案内容についての書類審査

○プレゼンテーション審査

・提案内容について、提案者が10分間のプレゼンテーションを実施。

・その後、選定委員による質疑を実施。

≪採択基準の確認≫

総合評価点が100 点満点のうち60点に満たない場合は採択しない旨を確認。

提案内容が、業務目標を下回っていない旨を確認。

※業務目標：セミナー実施回数４回以上、セミナー参加事業者延べ120者以上

採択事業者10者以上、プロジェクト応援事業者数500者以上

**②審査及び質疑応答**

書類審査（５分）、プレゼンテーション審査（10分）、質疑応答（10分）を実施

【主な質問内容】

・セミナー及び課題解決イベントの内容について

・支援対象事業者の募集方法及びイメージについて

・伴走支援内容について

・事業実施スケジュールについて

・自社が有するネットワークについて

**③採点及び最優秀提案者の選定**

書類審査及びプレゼンテーション審査を踏まえ、各委員が提案内容について採点を実施した。各委員の採点結果を基に、合議制により総合評価点を以下のとおり決定した。

提案事業者の評価点(得点順)

　・評価点：82.3点（企画提案部分67.3点、価格等提案部分15点）

提案金額：40,700,000円(税込)

　・評価点：78.6点（企画提案部分69.3点、価格等提案部分9.3点）

提案金額：48,950,000円(税込)

　・評価点：72.6点（企画提案部分64.3点、価格等提案部分8.3点）

提案金額：48,981,390円(税込)

　・評価点：65.4点（企画提案部分56.0点、価格等提案部分9.4点）

提案金額：48,200,350円(税込)

**④選定理由**

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、各提案事業者の提案について選定委員が合議制により評価点を決定したところ、デロイト トーマツ リスクアドバイザリー合同会社が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

【講評での主な委員意見】

・本事業を遂行するにあたって、全体のスケジュール、運営体制面、ネットワーク等、実施体制が最も整っている。

・事業者が有するネットワークを内部、外部を問わずしっかり活用すること。特にソーシャル領域では外部ネットワークを活用すること。

**４．選定委員会委員（敬称略 ・五十音順）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　所属・職名等 | 氏名 | 選任理由 |
| 弁護士 | 門林 俊夫 | 法律の専門家であり、企業情報の取り扱いや公平性・公正性などコンプライアンスに精通しており、本業務の提案内容の法的妥当性について、審査いただくため。 |
| 近畿経済産業局創業・経営支援課　課長 | 砂川 嘉彦 | スタートアップ企業等の事業化支援やオープンイノベーションの取組支援などの豊富な知見を有し、新規事業開発に関する支援手法について精通しており、本業務の提案内容について、セミナーや課題解決イベントの企画内容等の妥当性や実現可能性等について、審査いただくため。 |
| 近畿大学　経営学部キャリア・マネジメント学科　准教授 | 松本 誠一 | 中小企業等の新商品開発や販路開拓、人材確保などの経営支援の経験や幅広い業界に関する知見を有し、中小企業等の経営や業界動向に精通しており、本業務の提案内容について、中小企業支援の視点から妥当性や実現可能性等について、審査いただくため。 |